

# 稲作だより

第8号  
 令和7年7月4日発行  
 やまがた温暖化対応米づくり日本一運動  
 JA さがえ西村山 JA さがえ西村山水稲部会  
 (TEL 86-8184)  
 西村山農業技術普及課 (TEL 86-8287)

**今後も高温が続く予報！出穂は早まる見込み！**  
**生育診断を行い、遅れずに穂肥を実施しましょう！**

## 管内の生育状況（6月30日 JA 調べ）

品種	区分	草丈		茎数 本/株		葉数		葉色 SPAD	
		平坦部	中山間	平坦部	中山間	平坦部	中山間	平坦部	中山間
はえぬき	本年	38.6	46.7	17.9	17.3	9.0	9.2	38.2	37.1
	前年	50.6	45.9	28.5	24.4	9.9	9.2	45.4	38.5
	平年	48.1	44.6	29.0	23.7	9.5	8.9	43.4	40.5
	平年比	80.2%	104.7%	61.7%	73.0%	▲ 0.5	0.3	▲ 5.2	▲ 3.4
つや姫	本年	55.2	49.8	25.3	15.6	9.3	8.8	39.8	38.6
	前年	47.2	50.0	28.0	32.1	9.0	9.2	42.1	41.9
	平年	45.5	48.0	28.3	24.5	9.5	9.4	40.8	40.0
	平年比	121.3%	103.8%	89.4%	63.7%	▲ 0.2	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 1.4
雪若丸	本年	41.1	47.2	25.7	22.7	9.1	9.4	42.4	42.3
	前年	42.1	47.4	22.7	33.9	9.0	9.5	41.8	41.1
	指標値	41.0	41.0	29.5	29.5	9.3	9.3	43.0	43.0
	指標比	100.2%	115.1%	87.1%	76.9%	▲ 0.2	0.1	▲ 0.6	▲ 0.7

- ・中干し、作溝を行っていない圃場は、直ちに行い、暑い夏に備えましょう。

## 本田管理のポイント

### 1 穂肥

- ・中干し後、基準量の範囲内で行いましょう。
- ・生育量が過剰な場合は、窒素成分量を 0.5~1kg/10a 減らしましょう。
- ・玄米タンパク質含有率が高まることを防ぐために、遅れずに追肥を行いましょう。

### 品種毎の穂肥時期・量の目安（N成分 kg/10a） 7月1日普及課調べ

地域・品種		出穂期 (予想)	出穂 30日前	出穂 25日前
平坦	はえぬき	8月1日		7月5日~7月9日 1.0~1.5kg
	雪若丸	8月2日		7月6日~7月10日 1.0~1.5kg
	つや姫	8月5日		※7月5日~7月10日 1.0~1.5kg
中山間	はえぬき	8月3日		7月7日~7月11日 1.0~1.5kg
	雪若丸	8月5日		7月9日~7月13日 1.0~1.5kg
	つや姫	8月8日		※7月8日~7月13日 1.0~1.5kg

※つや姫の穂肥時期：出穂30日前から25日前まで

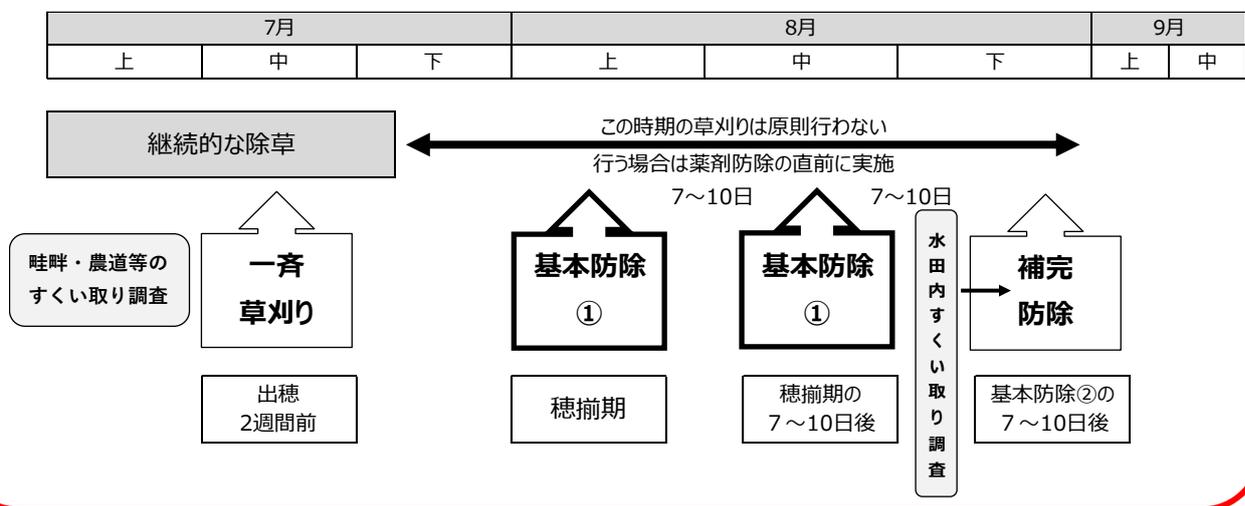
## 2 中干し後の水管理

- ・中干し終了後は、走り水で**飽水管理**(足跡に水がにじみ出る程度)した後、徐々に**間断かん水**(2日湛水、2日落水)に切り替え、根の活力維持に努めましょう。
- ・今年も水不足になることが懸念されるため、節水管理を心掛け、**かけ流しによる水管理は絶対に行わない**ようにしましょう。

## 3 斑点米カメムシ類対策

- ・斑点米カメムシ類の発生は平年より「多い」状況です(病害虫防除所)。
- ・7月中旬まで継続した草刈りを徹底しましょう。
- ・8月中の草刈は行わず、今後は防除を徹底して行い、カメムシの被害を抑えましょう。
- ・地域ぐるみの一斉防除で、カメムシの被害防止を図りましょう！！

図1 斑点米カメムシ類の防除対策



## 4 いもち病対策

- ・圃場を定期的に見回り、いもち病の早期発見と適切な防除に努めましょう。
- ・育苗箱施用薬剤の持続効果は7月上旬頃までです。7月中旬以降は早めに予防剤を散布しましょう。
- ・いもち病の発生が確認されたら、治療効果のある薬剤で発生初期に防除しましょう！

止葉に発生した葉いもち病斑



JA さがえ西村山 LINE アカウントからもご覧になれます。  
登録は QR コードからお願いいたします

～農作業 あせらず！気もまず！ゆっくりと！～